



2023年10月31日

各位

会社名 小松マテール株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐々木 久衛  
(コード番号 3580 東証プライム市場)  
問合せ先 経営企画室長 中村 重之  
(TEL 0761-55-8000)

### 2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月9日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に株式に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,500	450	750	550	13.74
実績値 (B)	17,677	736	1,200	890	22.35
増減額 (B-A)	177	286	450	340	—
増減率 (%)	1.0%	63.7%	60.1%	61.9%	—
(ご参考) 前期第2四半期 (2023年3月期第2四半期)	17,397	956	1,352	940	23.35

#### 2. 差異の内容

第2四半期累計期間における当社グループは原燃料・資材価格の高止まりや電力料金の値上げによる企業コスト上昇などにより厳しい事業環境下にありました。このような状況において売上高は中東向け民族衣装分野が牽引し、機能商品の積極的な導入が業績に寄与いたしました。また欧州及び国内向け衣料ファブリックについては堅調に推移したものの、北米向けカジュアルは減少となりましたが、全体としては堅調に推移いたしました。利益面においては商品の高付加価値化を伴った価格転嫁、生産性の向上や加工ロス・エネルギーロス削減を含めたトータルコスト削減を実施いたしました。その結果、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益は前回予想を上回っております。

なお、通期連結業績につきましては原燃料価格及び資材価格の高止まりや電力料金の上昇など依然として先行きが不透明な状況を勘案し、2023年5月9日に公表しました業績予想から変更しておりません。

以上